

令和 7 年度(2025 年度)小中高生の外務省訪問
(4 月分)

令和 7 年 5 月 12 日

●東京都 私立大妻中野高等学校(令和 7 年 4 月 3 日午前)

講 師: 村上学 北米局北米第二課長

開 催 形 式: 対面



●東京都 私立大妻中野高等学校(令和 7 年 4 月 3 日午後)

講 師: 岩上憲三 国際協力局 NGO 協力推進室長

開 催 形 式: 対面



●神奈川県 私立日本大学中学校(令和7年4月17日)

講師: 池谷真由美 シドニー総領事館 領事

開催形式: ハイブリッド



●福島県 矢吹町立矢吹中学校(令和7年4月24日)

講師: 牧野陽子 文化交流・海外広報課 課長補佐

開催形式: 対面



参加生徒からの感想(抜粋)

- 実際に記者会見をしている部屋を見学したり、国際会議をする場所に座ったりと、貴重な体験ができた。職員による海外の話が印象に残った。
- 普段ニュースで見る国際情勢について、外務省員が裏方としてどのような対応をしているのかを知ることができ、理解が深まり、良い学びになった。
- オーストラリアの在外公館で働いている職員とオーストラリア人の職員から実際に話を聞き、交流できて良い経験になった。日本だけではなくオーストラリアについて学べて楽しめた。英語をもっと頑張ろうと思った
- 外務省員の説明や、同級生の質問がどれも新しいことを知る機会となった。海外に関心があり、日本の役に立ちたいと思っている自分にとって、外交官は良い選択肢だと思った。

先生からの感想(抜粋)

- 生徒達にとって大変有意義な訪問となった。今後も引き続き、こうした学びの機会を提供して貰いたい。
- 生徒達は、海外の被災地での日本の援助活動の話を聞き、現在進行中のミャンマーでの活動を通して、国際緊急援助隊という存在を身近に感じ、関心を深めたようだった。こうした気づきや学びは、生徒たちにとってかけがえのない経験となったと考える。